



2020年9月3日
東日本旅客鉄道株式会社

シェアオフィス事業の拡大で働き方改革を加速します

～「STATION WORK」の1,000カ所展開を目指すとともに、ワーケーションの推進を行います～

- JR東日本は、お客さまの「新しい働き方」に対するニーズに対応するため、シェアオフィス事業を拡大するとともに、駅や駅ビル、ホテルなど当社グループ資産の新たな利用価値を高めていきます。
- 「働く人の“1秒”を大切に」をコンセプトとしたシェアオフィス事業 STATION WORK は、本年8月26日のいわき駅での開業により当初目標の30カ所を達成しました。さらに1年以内に100カ所に拡大する予定です。
- 今後働き方改革の推進を目的とし、時差通勤支援や JRE POINT のサービスを拡充するとともに、まちなかへの出店やホテルなどへの提携拡大、新サービス開発により、2025年度までに全国で1,000カ所の展開を目指します。
- また、地方におけるワークスペース利用と移動サービスを組み合わせた「ワーケーション」や外部サービスとの連携を推進し、新たなライフスタイルの創出を行っています。

1. STATION WORK の概要

(1) 30カ所の展開概要

「集中して作業を行いたい」「周囲を気にせず WEB 会議を行いたい」といったニーズの高まりから、利用が増加しています。衛生面でも、清掃・消毒の徹底に加え、抗菌・抗ウイルスコーティング（STATION BOOTH）や紫外線照射装置の設置（STATION DESK）などの対策を施し、安心してご利用いただける環境を提供しています。

STATION BOOTH※1	STATION DESK	提携店	
		STATION SWITCH※2	JR 東日本ホテルメッツ※3
			
12カ所	2カ所	1カ所	15カ所
東京(2)・新宿・池袋・立川・品川・高輪ゲートウェイ・仙台(2)・有楽町・川口・いわき(8/26開業)	東京・横浜	JR 横浜タワー	秋葉原・五反田・渋谷・目白・田端・高円寺・武蔵境・国分寺・立川・横浜・横浜桜木町・横浜鶴見・溝ノ口・新木場・宇都宮
250円(税抜)/15分			2,300円(税抜)～

※1 品川、高輪ゲートウェイ、有楽町はそれぞれ JR 品川イーストビル、スターバックスコーヒー、住友生命「Vitality」プラザ有楽町内にあります。また年末年始などのビルや店の休館日に順じ、休業する場合があります。

※2 「STATION SWITCH」は、株式会社ジェイアール東日本ビルディングが運営するワークスペースです。「STATION WORK」会員専用ではありません。

※3 JR 東日本ホテルメッツでは、客室をワークスペースとして提供しますが、プランによっては寝具・バスルーム・タオル・アメニティなど、ご利用いただけない場合があります。

(2) 会員数など（2020年8月末時点）

総会員数	約40千人
個人会員数	約27千人
法人会員社数	60社

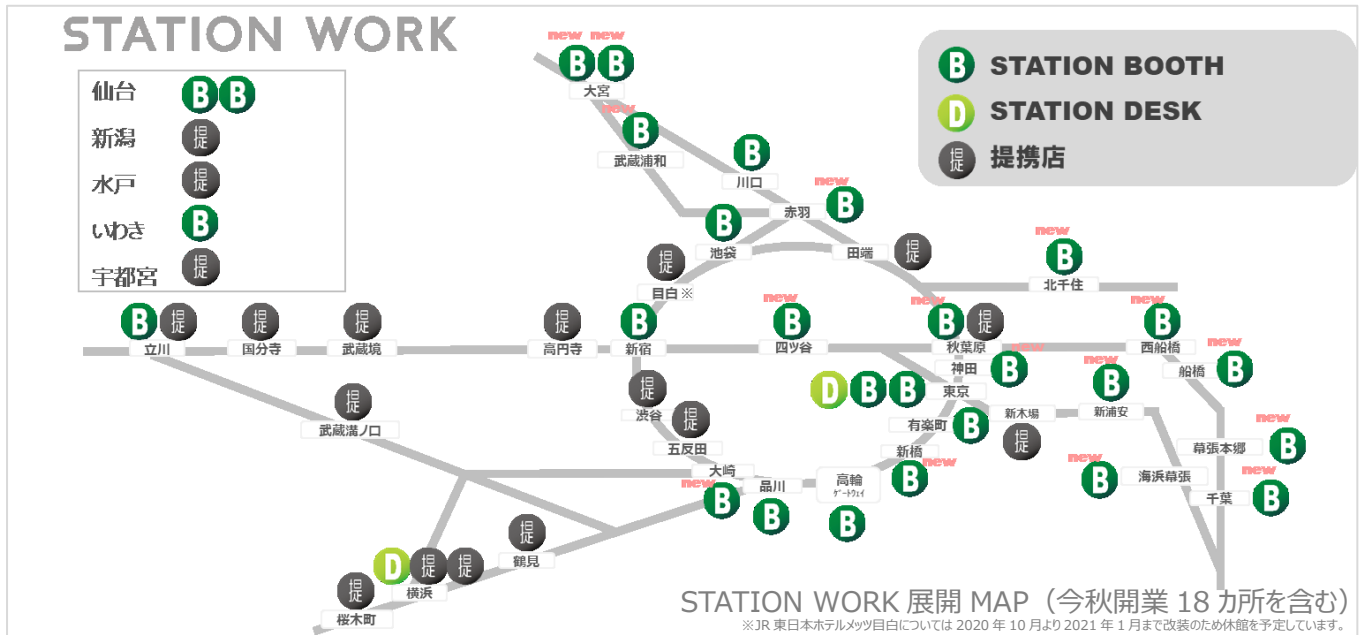
2. 当面の計画

(1) 展開の拡大

今秋 18 カ所の開業により計 48 カ所（40 駅）展開となります。今後 1 年以内に 100 カ所に拡大予定です。

STATION BOOTH: 秋葉原・神田・新橋・大崎・四ツ谷・赤羽・北千住・大宮[2カ所]・武蔵浦和・千葉・西船橋・船橋・幕張本郷・海浜幕張・新浦安 ※具体的な設置場所や台数については、専用 Web サイトなどより改めてお知らせします。

提携店: JR 東日本ホテルメッツ水戸、MOYORE: (モヨロ)[新潟]



(2) 駅ナカ店舗でのドリンク割引サービス

2020 年 9 月 29 日から 12 月末まで、「BECK'S COFFEE」、「5 CROSTIES COFFEE」などの駅ナカカフェおよび「NewDays」において STATION WORK 会員を対象としてドリンクや EKI na CAFE カウンターコーヒーを割引します。これにより「朝は駅でテレワークしてから、混雑を避けて通勤する」新しい時差通勤を推進します。割引サービスのご利用は、店頭告知をご確認の上、STATION WORK 専用 Web サイトのログイン画面を店頭でご提示ください。

(3) JRE POINT 付与の拡大による会員サービスの充実

2020 年 9 月下旬より、個人会員の方がビューカードのクレジット払いでお支払いいただくと、通常の 3 倍、1,000 円（税込）につき JRE POINT が 15 ポイントたまるサービスを開始します。

3. 今後の拡大について

(1) STATION WORK の展開拡大

① 多様な立地展開

都市型に加え、住宅の近くや郊外で働くニーズが高まっていることを受け、展開エリアを拡大します。

② 提携の推進

JR 東日本ホテルメッツや STATION SWITCH に加え、ソロワークに最適なスペースを持つ事業者の方々に提携を募集し、拡大します。これにより、どこでもスピーディに働けるネットワークを構築します。

③ 新サービスの開発

これまで集合型のオフィスが担っていた会議室やプロジェクトルームといった機能を、ミーティングブースや月単位で借りられるスモールオフィスとして切り出し、多様なテレワークニーズに対応します。



▶ミーティング（新サービスイメージ）



▶スモールオフィス（新サービスイメージ）

(2) ワークーションの推進

JR 東日本グループが持つ地方の資産や地域にある観光資源をワークスペースとして再定義し、新幹線などの移動を組み合わせたワークーションを提案します。具体的には、新潟県湯沢町のスキー場「GALA 湯沢」を通年型山岳リゾートとして提案する他、外部サービスと連携し、JR 東日本グループ宿泊施設の一部に定額制多拠点居住サービス※を導入します。「休暇+テレワーク」といった豊かな働き方により生産性向上と観光活性化を両立させ、地方創生と新たなライフスタイルの創出に貢献します。

※定額制多拠点居住サービス…年会費もしくは月会費をお支払いいただくことで、登録された拠点どこでも自由に使用でき、生活の拠点とすることができるサービス

具体的な取り組み1 GALA 湯沢にて通年型「山岳リゾートワークーション」検討開始

湯沢エリアへの年間を通じた人の流れを創出すべく、10月上旬からモニターを募集し、リモートワークとアクティビティを体験できる「ワークーションツアー」を開催します。この取り組みによりニーズの把握を行い、事業化を進めていきます。



具体的な取り組み2 JR 東日本グループ宿泊施設での ADDRESS 定額プランの利用拡大を推進

ホテルファミリーオみなかみは、(株)アドレスと連携し、JR 東日本グループの宿泊施設では初となる定額制多拠点居住サービス「ADDRESS」を導入しています。今後「ファミリーオ」、「folkloro」を中心に、地方における連携を推進していきます。

